

ERE information

Vol.21 2012年2月20日発行

発行/特定非営利活動法人 日本経済学教育協会・事務局 発行責任者/斧崎 幸彦
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番21号/電話(03)3267-4819/http://www.ere.or.jp/

Contents

- ▶第21回経済学検定試験：外国人応募者数 140名を超える
—— 『ERE』『EREマイクロ・マクロ』ともに成績良好
- ▶第16回「大学対抗戦」：創価大学経済学理論同好会Aが9連覇！
 - ・わからない問題を質問し合って解法を一緒に考える（優勝チーム 信国桂子さん）
 - ・夏休みから週1回の勉強会をゼミ所属3・4年生合同で行う（準優勝チーム 長山桃香さん）
 - ・継続は力なり（個人賞トップ 池田直人さん）
- ▶就活のエントリーシートにEREの成績を明示
- ▶第22回ERE実施要領

《第21回経済学検定試験》

外国人応募者数 140名を超える

—— 『ERE』『EREマイクロ・マクロ』ともに成績良好

2011年12月4日（日）に実施いたしました第21回ERE、EREマイクロ・マクロの成績結果がまとまりました。受験者およびお取りまとめご担当者の皆様への試験の成績に関するご通知・ご報告は、すべての手続等を完了しております。

最近の傾向として外国人の応募者数の増加が挙げられますが、今回は140名を超えました。成績概要は《資料1・2》のとおりです。

EREは前回の平均点を20.7点上回りました。マイクロ経済学、財政学が前回は下回ったものの、他の科目は前回は上回っています。

EREマイクロ・マクロも前回の平均点を25.3点上回りました。マイクロ経済学・マクロ経済学ともに前回の平均点を上回っています。

《資料1-1》科目別成績

『ERE』

科目	マイクロ経済学	マクロ経済学	財政学	金融論	国際経済	統計学
配点	250点	250点	100点	100点	100点	100点
平均点	111.7点	124.3点	55.3点	45.6点	45.9点	47.7点
(前回)	120.6点	109.9点	58.4点	42.4点	40.9点	37.8点
標準偏差	46.19	47.49	24.43	18.69	18.98	20.48
(前回)	49.62	54.44	23.81	20.67	20.84	17.58

《資料1-2》

『EREマイクロ・マクロ』

科目	マイクロ経済学	マクロ経済学
配点	250点	250点
平均点	102.1点	107.5点
(前回)	100.8点	83.5点
標準偏差	39.84	42.28
(前回)	35.09	35.63

《資料2》

成績概要

	ERE	EREマイクロ・マクロ
応募者数	168名	1,422名
受験者数	122名	1,126名
平均点	430.6点	209.6点
標準偏差	141.64	73.59
最高得点	810点	450点
最低得点	190点	50点

《資料3》団体応募状況

ERE/EREマイクロ・マクロ≥9名					
1	中央大学	91名	19	麗澤大学	19名
2	九州共立大学	89名	22	広島経済大学	18名
3	琉球大学	86名	22	青山学院大学	18名
4	日本大学	73名	22	名古屋学院大学	18名
5	創価大学	63名	25	福岡カレッジ・オブ・ビジネス専門学校	16名
6	明治大学	53名	26	旭川大学	15名
7	龍谷大学	52名	26	慶應義塾大学	15名
8	大原公務員医療専門学校 福岡校	39名	26	弘前大学	15名
9	大原簿記公務員専門学校 小倉校	34名	26	大阪経済大学	15名
10	九州産業大学	33名	30	明海大学	13名
11	法政大学	32名	31	日本出版販売株式会社	12名
12	福島大学	29名	32	酪農学園大学	11名
13	長崎県立大学	28名	33	愛知大学	10名
14	成蹊大学	27名	33	岩手県立大学	10名
15	山口大学	26名	33	大分大学	10名
15	東京国際大学	26名	36	熊本学園大学	9名
17	久留米大学	24名	36	熊本壺溪塾学園	9名
18	宇都宮大学	22名	36	広島修道大学	9名
19	関東学園大学	19名	36	札幌大学	9名
19	大阪商業大学	19名			

《資料4》『ERE』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所属	氏名(敬称略)	ランク
1	明治大学	政治経済学部	池田直人	S
2	創価大学	経済学部	猪八重馨	S
3	創価大学	経済学部	玉江大将	S
4			森広器	A+
5	一橋大学	国際・公共政策大学院	蓮實聡	A+
6	創価大学	経済学部	佐藤秀保	A+
7	早稲田大学大学院	ファイナンス研究科	米澤賢哉	A+
7	大阪府立大学	経済学部	北村友宏	A+
9				A+
9			清水邦敏	A+
11	早稲田大学大学院	経済学研究科	藤田隼平	A

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名(敬称略)	ランク
11			吉 澤 創	A
13			山 崎 貴 博	A
13			大 金 篤 史	A
15	中央大学	経済学部公共・環境経済学科	湊 誠 也	A
15	新潟大学	経済学部	荻 野 悠 起	A
15	早稲田大学大学院	アジア太平洋研究科		A
18	京都大学	経営管理大学院	馬 場 和 徳	A
19	立命館大学	経済学部	寺 内 恵 子	A
20	一橋大学	経済学部		A
20	明治大学	政治経済学部	小 出 恒 善	A
22	中央大学大学院	公共政策研究科	熊 田 裕 太	A
22	創価大学	経済学部	坂 部 翔 悟	A
22	明治大学	政治経済学部	樽 山 祥 平	A
22	滋賀県庁			A
26			對 中 秀 幸	B+
27			大須賀 正 是	B+
27	前川公認会計士事務所	所長	前 川 克 博	B+
27			橋 田 和 典	B+
30	関西大学	文学部	畑 和 宏	B+
30			神 田 毅	B+
32	東北大学	経済学部	斎 藤 真 史	B+
32			庄 子 賢太郎	B+
34	明治大学	政治経済学部	丸 山 貴 大	B+
34			浅 野 昭	B+
36			上 村 康 博	B+
36	早稲田大学大学院	経済学研究科	佐々木 慎太郎	B+

《資料5》『EREミクロ・マクロ』上位成績者

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名(敬称略)	ランク
1			樋 口 篤 志	S
2	小樽商科大学	商学部	石 田 一 平	S
2	福島大学	経済経営	長 崎 新	S
2	フジ国際語学院		朱 文 来	S
2	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	長 山 桃 香	S
6	福島大学	人文社会学群経済経営学類	佐 藤 文 昭	S
6	創価大学	経済学部	信 国 桂 子	S
8	東京大学	文学部思想文化学科哲学専修	柵 木 健 吾	S
8			松 原 拓 也	S
8	大原公務員医療専門学校福岡校	公務員夜間専攻科	石 原 達 也	S
11	福島大学	経済経営学類	新 田 未 来	S
11	福島大学	経済経営学類	渡 邊 圭 織	S
11	明治大学	政治経済学部	井 上 寛 樹	S
11	大原簿記公務員専門学校小倉校	学校法人大原学園小倉校	川 崎 潤 一	S
15			尤 凱 潔	S

順位	大学・勤務先名	所 属	氏名(敬称略)	ランク
15	明治大学	政治経済学部	平 栗 克 洋	S
15				S
15	大阪大学	経済学部	木戸口 達 登	S
15	大阪商業大学	経済学部	宮 田 翔 一	S
15	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	伊 集 霞	S
15	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	上 原 亜由美	S
15	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	上 原 麻季子	S
23	北海道大学	工学部	古 田 直 樹	S
23	福島大学	経済経営学類経済分析	杉 原 明 悟	S
23			朱 慧 敏	S
23	創価大学	経済学部	佐 藤 昭 弘	S
23	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	友 利 志 穂	S
28	福島大学	経済経営学類	石 山 晃 寛	S
28	埼玉大学	国際交流センター	斉 亜 偉	S
28	駿台トラベル&ホテル専門学校	国際観光学科	姚 振 国	S
28	関西学院大学	経済学部	伴 恭 介	S
28	福岡カレッジ・オブ・ビジネス	大学編入科	藤 田 健士朗	S
28	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	永 山 禎 昭	S
28	琉球大学	法文学部総合社会システム学科杉田ゼミ	運 天 江利子	S

《第16回 E R E ミクロ・マクロ「大学対抗戦」》

創価大学経済学理論同好会 A が 9 連覇！

初参加で琉球大学チームが準優勝／個人成績トップは明治大学の池田直人さん

第16回 E R E ミクロ・マクロ「大学対抗戦」は、17校28チーム、計199名で競われました。今回は、琉球大学、大阪府立大学、大阪経済大学から新たにエントリーしていただき、前回より6校12チーム増加しています。

優勝は、今回も「創価大学経済学理論同好会 A」チームでした。1720点を獲得しての9連覇です。

準優勝チームは、初参加で1630点を獲得した琉球大学の「杉田ゼミ4年」チームです。

第3位は、1610点を獲得した「福島大学経済分析同好会」チームでした。

「明治大学理論経済学ゼミナール」チームも1610点と「福島大学経済分析同好会」チームと同点でしたが、「福島大学経済分析同好会」チームの平均点が「明治大学理論経済学ゼミナール」チームのそれを上回りました。

「大学対抗戦」個人成績のトップは、470点を得点した「明治大学理論経済学ゼミナール」チームの池田直人さんです。

なお、個人賞は380点以上23名の方が獲得しています。

参加チームの平均点は283.1点（各チーム上位4位まで）で、前回は9.7点下回りました。

順 位	チーム名	学校名	総合得点	平均点
優 勝	創価大学経済学理論同好会 A	創価大学	1720点	430.0点
準優勝	杉田ゼミ4年	琉球大学	1630点	407.5点
第3位	福島大学経済分析同好会	福島大学	1610点	402.5点

*参加メンバーの上位4名の総合成績です。上位4名までの総合点が同点の場合は、チーム全員の平均点で判定します。

■大学対抗戦 優勝・準優勝チーム、個人賞トップのコメント■

☆優勝（9連覇）創価大学経済学理論同好会A

わからない問題を質問し合って解法を一緒に考える

この度は9連覇という結果を残すことができ、部員全員大変に喜んでおります。今回は特に厳しい状況のなかで挑んだEREであっただけに、喜びも一入です。いつも見守り励ましてくださる創始者、教職員の皆様をはじめ応援して下さるすべての方がたに心より感謝しております。本当にありがとうございます。

私たちは日頃、経済に関わるあらゆるトピックに関して幅広く部員全員で学び合い、勉学を深めています。ERE直前の時期には皆でわからない問題を質問し合ったり、よりよい解法を一緒に考えたりしながら対策をしました。今回の優勝の要因は、ミクロ・マクロに限らず幅広く学んだことと、一人も欠けることなく全員で取り組み、励まし合い、切磋琢磨してきたことにあると思います。今後も私たちは、皆で楽しく経済学を学び深め合う伝統を受け継いで参ります。

(創価大学経済学理論同好会A 信国桂子さん)

☆準優勝 琉球大学 杉田ゼミ4年

夏休みから週1回の勉強会をゼミ所属3・4年生合同で行う

今回初めて大学対抗戦に挑戦し、準優勝という結果を残せたことはメンバー一同、大変嬉しく思います。私達が準優勝できたのは、杉田勝弘先生をはじめとする周りの方の支えがあって成し遂げることができたと感じています。

私が所属するゼミナールは、計量経済学を専攻としているため、まず夏休みから週1回の勉強会をゼミ所属3・4年生合同で行い、ミクロ・マクロの基礎知識の復習から始めました。そして一通り知識を身につけた後は、毎回各自でEREの過去問を解き、わからない問題は受験経験者が解説していくことで、皆で理解を深めていきました。

私は、EREを受験したことで経済学のおもしろさを知っただけではなく、互いに競い合い励まし合う仲間の存在の素晴らしさを実感しました。

努力すれば必ず結果につながるという自信をもち、私達はこれからも学ぶことに励んでいきたいと思っています。

(杉田ゼミ4年 長山桃香さん)

☆個人賞トップ

継続は力なり

この度は個人賞トップという成績を残すことができ、大変嬉しく思っています。

私は第17回のEREミクロ・マクロを受けたのが最初で、今回までにEREミクロ・マクロとEREを合わせて5回連続で受験しました。EREの学習方法としては、大学で用いる教科書を読みつつ、EREの過去問を繰り返し解くということをしていました。特に問題を繰り返し解くことは重要で、初めのうちは解説を読んでもなかなか理解できなかった問題がだんだんわかってくるようになります。そうして実力がついてきたことが、成績の推移という目に見える形でわかるのがEREのメリットの1つであると思います。EREの継続受験は自身の体験としてぜひともお勧めします。

この結果に慢心することなく、さらに実力をつけて今後の試験でより良い成績を残せるように頑張りたいと思います。

(明治大学理論経済学ゼミナール 池田直人さん)

第17回 E R E ミクロ・マクロ 「大学対抗戦」

参加チーム募集!

●2012年7月1日(日) 実施

●受付期間: 2012年4月18日(水)~5月18日(金) 〈消印有効〉

※エントリー料: 無料

●前回まで参加した41校 (50音順)

青山学院大学/宇都宮大学/大阪大学/大阪経済大学/大阪商業大学/大阪府立大学/
小樽商科大学/鹿児島大学/九州大学/京都大学/熊本壺溪塾学園/慶應義塾大学/
埼玉大学/札幌大学/上智大学/創価大学/高崎経済大学/中央大学/
筑波大学(同大学院)/東京大学/同志社大学/東北大学/東洋大学/長崎県立大学/
名古屋大学/名古屋市立大学/名古屋学院大学/名古屋経済大学/新潟大学/
日本大学/一橋大学/福岡カレッジ・オブ・ビジネス/福島大学/北海道大学/
武蔵大学/明治大学/山形大学/立命館大学/琉球大学/和光大学/早稲田大学



日経TEST

ゼミ部門・グループ部門
参加チーム募集!

2012年6月日経TEST 学生団体対抗戦

チーム上位4名の合計スコアで全国順位を決定

日経TESTはビジネス社会で必要とされる知識と知識を活用する力、すなわち「経済知力」を測る試験です。

「学生団体対抗戦(6月)」は、2012年6月の日経TEST実施にあわせ、学校のゼミやグループの実力を、全国レベルで競いあうものです。仲間同士で切磋琢磨、高スコアを上げて就職活動での大きな自信につなげましょう。

みなさん奮ってご参加ください!

同時開催

めざせ550点超え **TRY550!**

団体賞: 「ゼミ部門」「グループ部門」上位5チームを公表、上位3チームに賞状と図書カードを授与します。



2012年6月 日経TEST全国一斉試験実施要項

主催: 日本経済新聞社・日本経済研究センター

実施日: 2012年6月17日(日)

集合時間: 午後1時10分※時間厳守

終了時間: 午後2時50分予定

試験会場: 札幌・盛岡・仙台・東京・新潟・名古屋・金沢・大阪・
広島・高松・福岡・熊本

出題形式: 四肢択一の選択式、解答はマークシートに記入

出題範囲: 経済・ビジネスの基礎、金融・証券・産業動向、
企業経営、消費・流通、法務・社会、国際経済など

問題/時間: 出題100問 / 試験時間80分

成績: 上限1000点のスコアで表示、公式認定証発行

受験料: 5,250円(税込み)

※「学生団体割引」5名の申し込みにつき1名無料

申込締切日: 2012年5月16日(水)

詳しい内容とお申し込みは

就活のエントリーシートにEREの成績を明示

ERE（経済学検定試験）は、Economics Record Examinationの略称で、大学で学ぶ経済学の理解度を評価する検定試験として、2002年3月より年2回実施いたしております。最近、学部学生が就職活動にあたり、エントリーシートにその成績を明示し自己アピールの一手段として利用する学生のみなさんが増えていきます。そのため、採用ご担当者の皆様に本試験の概要につきましてご理解いただきたく、ご案内を申し上げます。

■特 徴

本試験の結果は合否ではなく、SランクからDランクまでの7ランクで評価され、かつ、受験回数に制限がないことにより、何回でも受験が可能です。そのため、本検定試験を経済学に対する学習成果の検証とし、多くの大学生等が利用しております。

また、大学対抗戦においては、参加者自らが自主的にチームを結成し成績を競うことにより、大学の枠を越えお互いに経済学を理解しあう場として利用されています。

■出題科目等

〔ERE〕四答択一式・90問・180分

ミクロ経済学：25問／マクロ経済学：25問／財政学：10問／金融論：10問／
国際経済：10問／統計学：10問 計90問・900点満点

〔EREMикро・マクロ〕四答択一式・50問・100分

ミクロ経済学：25問／マクロ経済学：25問 計50問・500点満点

■活 用 例

- ・専門課程の単位認定試験として
- ・大学におけるカリキュラムの効果測定として
- ・経済学系大学院入学の専門科目の代用として
- ・就職活動における経済学に対する理解度の証明として
- ・自己啓発等の成果の検証として
- ・公務員試験の準備として

■備 考

現在、ERE（経済学検定試験）は、7月・12月の年2回、全国16の試験会場において実施しており、年間約3,000名強の方々が受験しています。その主な受験層は約8割が国公立・私立の大学生・大学院生で、約2割が官公庁・民間企業の受験者となっています。

《資料請求・お問合せ先》

特定非営利活動法人 日本経済学教育協会 事務局
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-21
TEL：03-3267-4819／e-mail:info@ere.or.jp

— 経済学の学習到達度を測定 —

2012年度 第22回 E R E 実施要領

『E R E』（6科目）

実施回	第 22 回
試験日	2012年7月1日（日）
試験時間	午後1時00分～午後4時00分（180分）
受付期間	2012年4月18日（水）～2012年5月18日（金）〈消印有効〉
受験料	5,250円（税込）
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学／財政学／金融論／国際経済／統計学
出題形式	4択一式／90問，1問10点，900点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

『E R E ミクロ・マクロ』（2科目）

実施回	第 22 回
試験日	2012年7月1日（日）
試験時間	午後1時00分～午後2時40分（100分）
受付期間	2012年4月18日（水）～2012年5月18日（金）〈消印有効〉
出題科目	ミクロ経済学／マクロ経済学（注）
受験料	3,150円（税込）
出題形式	4択一式／50問，1問10点／500点満点
持込品	受験票、筆記用具（HB程度の鉛筆またはシャープペンシル〈ボールペンは不可〉、消しゴム）、電卓（ただし、金融計算電卓、関数・メモ機能付きは不可）、顔写真付身分証明書（学生証・運転免許証・パスポート等）

（注）『E R E』のミクロ経済学・マクロ経済学と同一問題です。

2012年7月受験用 E R E 経済学検定試験 問題集

- 第18回～第21回の試験問題360問と解答・ポイント解説を掲載
- 出題傾向の把握が可能

日本経済学教育協会 認定 経済法令研究会 編
A 5判 304頁 予価1,995円（税込）